

【学校課題】

- ・自他の違いを認め合う心の育ちが弱い。
- ・自分(仲間)で活動の意味や値打ちを考え、目標に向かって進んで行動しようとするたくましさや粘り強さが足りない。
- ・互いの思いを伝え合うためのコミュニケーション能力が不足している。
- ・新しいことを進んで学び、子どものエネルギーを引き出すことのできる職員集団にすることが必要である。
- ・持続可能な地域連携の在り方を考え、協働体制の強化を図ることが必要である。

【学校の教育目標】



よい考えを生み出そう
仲良く力を合わせよう
強い体と心をつくろう

【恵那市教育の方針】

- ・規律と対話のある教育
 - ・一人一人に確かな学力が身に付く授業
 - ・地域に根ざし、地域を生かす、特色のある学校<付けたい力>
- ◎主体性・社会性・郷土愛

【4本柱を4大校風へ高めるための合言葉】

- ◇心を伝えるあいさつ 「自分から」
- ◇心を映すそうじ 「周りのために」
- ◇心を働かせるじゅぎょう 「聴き合う」
- ◇心を響かせるがっしょう 「願いをもって」

【地域の願い】

- ・ふるさと長島を愛し、たくましく生きる子
- ・笑顔で挨拶ができ、思いやりのある子
- ・主体的に行動し、人の役に立とうとする子

【めざす学校像】

「自分で 仲間と できるようになる」を大切にする学校

「目標を決める」―「しかたを学ぶ」―「やってみる」―「できたを振り返る」―「次の目標へレベルアップ」

【めざす児童の姿】

「自分で 仲間と できるようになる」を実感し、よりよい学校生活を生み出す子

- * よい考えを生み出す子→ 経験や知識をもとに自分の考えが言える(自立力)
- * 仲良く力を合わせる子→ 自他のよさや違いを認め合う(共生力)
- * 強い体と心をつくる子 → より質の高い活動を求める(創造力)



よい考えを生み出す「自立力」
＜学習＞

- ① 学びの基礎体力をつける(特に低学年)
- ② 学び合いによる授業改善
- ③ 自分から進んで表現する態度の育成
- ④ 意図的・計画的な家庭学習
- ⑤ 必要かつ効果的なICTの活用
- ⑥ 継続的な書く力の育成(朝学習)

授業が「わかる・できる・楽しい」と感じる児童の割合を高める

仲良く力を合わせる「共生力」
＜仲間＞

- ① 居場所のある学級づくり
- ② 心の教育の充実(道徳的実践力の育成と読書活動)
- ③ アイデアを生かした児童会活動
- ④ ねらいの明確な全校(学年)(学級)活動
- ⑤ 積極的な生徒指導・教育相談
- ⑥ 総合的な学習の時間の充実

4本柱を頑張っている、学級目標を考えて行動していると感じる児童の割合を高める

強い体と心をつくる「創造力」
＜生活＞

- ① やり切らせる、見届ける指導の充実
- ② 感染症の予防と規律ある生活習慣
- ③ 体育や体育的行事の指導の充実
- ④ なかよし遊びの充実
- ⑤ いのちの教育・防災教育の推進
- ⑥ 教室環境 生活環境の整備

自分ができるようになったことが増えたと感じる児童の割合を高める

【期(ターム)で育てる】<「特別活動」を核とした年間計画>

- | | | | |
|----|------------|--------------|---------------------|
| 1期 | 【土台づくり】 | 4/1 ~ 5/25 | 学校生活の基本を身に付ける |
| 2期 | 【仲間とつながる】 | 5/26 ~ 6/29 | 仲間とつながり活動する |
| 3期 | 【自分に挑戦】 | 6/30 ~ 8/28 | 目標に向かって力を発揮する |
| 4期 | 【仲間と挑戦】 | 8/29 ~ 10/19 | 仲間とともに目標に向かって力を発揮する |
| 5期 | 【仲間と協力】 | 10/20 ~ 1/7 | 自分や仲間の良さを見つける |
| 6期 | 【感謝・誇り・決意】 | 1/8 ~ 3/25 | 自分の成長と学級のじまんが言える |

恵那市教育委員会指定 研究1/3年目
学級経営 研究主題

「学び合いを通して、自他の違いを受け入れ、
聴き合う関係ができる学級経営」

おさしまっこを 力いっぱい育てる 面倒見の良い教師
「信頼」される教師になる

- ・共通理解と共通行動→全職員が同じ方向を向いた指導
- ・一人で抱え込まない→組織的な対応と即日対応
- ・人のせいにならない→自分が動く 一緒に考える
- ・子どもにつく 子どもと遊ぶ→アンテナ高く、居場所を作る

保護者・地域とともに コミュニティスクールの推進
「子どものために」で動く おさしまっこ応援団

- ・年間計画一覧は全戸配布
- ・学校運営協議会・学林委員会・地域協働活動・民間企業との連携
- ・積極的な情報発信(すぐー・通信)
- ・地域を学習フィールドへ 総合的な学習の時間の充実
- ・願いを基にした評価項目 学校関係者評価を批判から参画へ